



KANAIWA ONO
ART PROJECT

金石スタジオ 通信

1

金沢21世紀美術館が進めている金石大野芸術計画(Kanaiwa Ono Art Project)のその活動の拠点となっている金石スタジオ(金石松前町1番16号)から、毎月みなさまに、最新情報をお届けするニュースレターです。

AIR
アーティスト・
イン・レジデンス

魚住哲宏+ 魚住紀代美

〔近況報告〕



ご無沙汰しております。二〇二一年四月から六月まで金石スタジオにて滞在制作をさせていたいただきました魚住哲宏+魚住紀代美です。「まち音企画」その2 匿名の話を「」では多くの方にお世話になり、音と風景をテーマに

町の暮らし全体を展示スペースと捉えたサウンドインスタレーションを制作することができました。この場を借りてお礼させていただきます。ありがとうございます。

私たちが金石に滞在した時期は新型コロナウイルスと言われ始めて一年が過ぎた頃、ぼんやりとウィルスの感染対策にも慣れ始めた生活の中、第四波が騒がれていた時期だったと思います。新しい暮らしの意識が定着することは思ったよりもスムーズで滞在制作の内容を考えている時も新型コロナウイルスさえなければと思うこともあまりなく、普通に今やりたいことが実現できた印象があります。多くの人と集まることには制限がありましたので、みんなで楽しく共同制作のような交流を持てず、孤立した滞在制作だった感じは残っています。が、作品を制作しているときは少なからず孤立や孤独を感じ

じているものなので、あまり気にも止めずに滞在制作を進めていました。今思い返して見ても、新型コロナウイルスの影響だったのか、自分たちが望んで作り出した流れなのかははっきりと言えない思いがあります。社会状況は個人の無意識な所にも入り込んで分別がつかなくなるまで混ざってしまっことをコロナ禍の滞在制作を振り返って思っています。



とれた人参

ベルリンに戻ってからはゆっくりとスタートしている感じです。スタジオの裏庭で小さな畑を作り、トマトと大根、にんじんを植えました。トマトは残念ながら収穫まで

至らず、大根、にんじんはミニサイズな仕上がりでしたが、味はしっかりとできていて三人で楽しい畑体験ができました。

私たちの仕事の方は、九月に展覧会に参加し、十一月にはオープンスタジオを行いました。それに並行して、ベルリンの街でも「まち音企画」が実施できないかとプランを制作中です。まずはリサーチ



anonymous girl x billiard ball 展示風景 Ganz Frei Zeit 2021年8月

去りにされていた時間も含めて)の蓄積や暮らしの痕跡がツルツルとしてしまい、メインヒストリーから外れている些細な存在を楽しみにくくなるので、私たちの視点からはもったいないな。と感じてしまふところなのですが、手付かずの工場の道向かいに元工場のレンガ作りの綺麗な施設が並んでいる所を見比べながらリサーチしていたら、新しくなった方からはこれからの蓄積される時間への想像から些細な出来事を見つけ出すことができる感じがふっとして、存在の尊厳を表現するのに過去にとらわれる必要もないのかと気づきました。

「まち音企画」はちょっと異質な街歩きスポットを作ることが企画内容だと理解し始めています。その街でしか制



I'M JUST A DOG 展示風景 Mahalla 2021年9月



作できない街を歩いて体験するサウンドインスタレーションが作れたらと考えています。実現できたらいいのですが…金石から始まった「まち音企画」はあれよこれよと形を変えてでも続けていけるように考えています。それでは皆さんお元気で。またお会いできることを楽しみにしております。

PP パブリック・プログラム

週末コタツ

12月〜3月実施

金石スタジオは夏は暑く、冬は寒い。特に冬はどれだけ温めても暖かくなりません。そんな時、助けてくれるのが「週末コタツ」です。きっかけは二〇一九年十月に行った「週末コンテナ」。当時、自治区AIRアーティスティックレジデンスで滞在していた田口行弘&キアラ・チッカレッ

ロさんの作品 (Disjunctive 하우스) がコンテナに収納されて金石スタジオ持って来られました。プロジェクトを実施する一ヶ月間コンテナが空くというのでお借りしました。借りると言っても何をするかは決まらず、考えに考えた結果、駄菓子屋をすることにしました。駄菓子屋だけでは物足りないので、週替わりで雑貨販売・ワンコインフォトなどいくつか企画しました。



その中である方がコタツを持参してコンテナに設置、自然と人が集まってきて、初めて会う方々も親戚のような距離感で対話をしていました。コタツの底知れないパワーを知ったのはこの時でした。その冬から金石スタジオで週末だけ現れる「週末コタツ」をすることにしました。見ての

通りコタツがあるだけで、食べ物・おもちゃ・ゲーム・本棚 (!?) などが集まりました。参加される皆さんがコタツで連想されるものを持ってきて、家のようになったのを覚えていきます。

「週末コタツ」は今年で二年目になります。最近はその時開催で駄菓子屋やワークショップなどが行われ、賑やかです。先日は金石手芸部もコタツで開催され、コタツで編みものをするというなんとも冬らしい過ごし方ができました。私は編み物をするのが何十年ぶり、見様見真似で編んでいると、周りの方が教えてくれて編み始めることができました。普段からされている方はリズムカルに編んでいきます。編みこまれていく糸をついつい見入ってしまいます。何とも不思議な魅力があります。

た。レコードショップを廻りお気に入りの一枚に出会った時の喜び、針をレコードに落とす時のわくわく感、何かと手間はかかりますが、不思議と苦になりません。中古品を



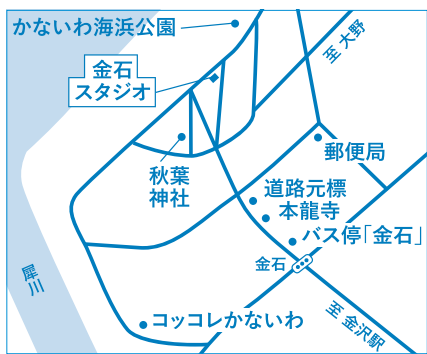
買うのがほとんどなので「このレコードはこの国から来たんだらう。どんな人が聞いているのかな。」とよく考えていました。皆さんはどんなレコードを聞いていましたか。持ち込み大歓迎なので、ご自宅にあったら持ってきてください。

今年金石スタジオを飛び出し、まち中にもコタツを設置しようと計画しています。看板を見つけたら、是非のぞいてみてください。(河合紗那、地域コーディネーター) 実施日: 毎週土曜日13〜17時 (その他の活動日はSNSで告知) 場所: 金石スタジオほか ※詳細はFacebook / Instagram 「週末コンテナ」で検索



金石スタジオ
金石松前町1番16号

バス停「金石」から歩いて5分、海岸通り沿いです。公共交通機関や徒歩、自転車などをご利用ください。スタッフ常駐は、毎週土曜の14時〜17時です。



金石スタジオ
情報発信中 /
QRコード
Instagram
QRコード
facebook